一般社団法人夢洲新産業・都市創造機構　1/14ﾘｰﾀﾞｰ会議　議事録

【日　時】2021 年 01 月 14 日（木）13:15～14:40
【会　場】Zoom による Web 会議

１．議題：①ＨＰの活用について
②オンライン講演会の状況共有
③各部会の活動の見通しの共有
④中期的な課題（オンライン中心での限界感、新規メンバーが参加しにくい等の状況改善について）

（主な意見）
議題①：HP 活用については、吉村さんと征矢さんから、詳細報告頂く。

- 万博新会場イメージ図をＴＯＰに配置し、1 月６日に正式にＨＰをオープンさせた。会員専用ページには、Google カレンダー機能を使いスケージュール管理を、簡単に貼り付けられ、会員の工数削減にも活かせるようにした。
- まずは、現行機能を使いこなし、課題を炙り出してから VerUP を図っていくようにする。
- 今後、各種案内の他、議事録も、リーダー各自が張り付けられるようにしていく。
- リーダー専用ページは、
  ・各部会固有事案以外は、全て案内していく。
  ・カレンダー等、後日、権限を払い出し予定。
  ・個別オーダーは、吉村さん、征矢さんに依頼すること。
  ・メール資料等は、Google ドライブに保存
  ・各部会内での情報共有は、個々で作成・外部サイトを活用する。
  ・リーダー各自で Google アカウントの確認もお願いします。

議題②：オンライン講演会の状況共有
- 1/18・1/29 分の懸念される点は？
  → 概ね、予定通りで特段の懸念する意見は出なかった。

議題③&④：「各部会の活動の見通しの共有」と「中期的な課題（オンライン中心での限界感、新規メンバーが参加しにくい等の状況改善について)」は、各リーダーから、併せ報告となる。
※井垣さんからの、新加入メンバーの部会参加率、発言率の低いことの要因分析についての意見交換

- 林リーダー：各部会内の案内メール発信時には、新加入させたメンバーに　対し補足説明やフォーロー推進を促すも、リアクション（返信）も無い状態。
  特別会員には、自治体が多く、自治体ゆえの問題があるのでは？

- 井垣さん：大手民間と自治体とは、働き方にも違いがあるし、先日メールにも書いたいくつかの要因（職場環境含め）もあり、サポート・配慮が必要。
- 飯田リーダー（東大阪市）：参加しやすい時間帯として、朝昼夕の区別はなく、夕刻であっても参加出来ない人は参加出来ない状況。
  一度、リアルで参加（実際に出会ってみる）ことが大切で、踏み出していくきっかけになると思う。
  商工会議所の方でも、同じであり、IT 環境も整っていないのが実情。
  （メールでなく FAX でと依頼もある）
- 西川リーダー（岸和田市）：
  １）一人で何役もこなしており多忙続き、年 4 回の議会対応（3、6, 9、12 月）は特に
  ２）漁港組合さんのようにｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ部門や企画部門がそもそもなく、担当者もいない。
  ３）万博・IR への関連度合いが実感出来ておらず、自分事になっていないのも実情。
  ４）自治体内でも、遠隔会議対応も徐々に広がり、改善の方向には向かっている。
  ５）セキュリティ面でも制約が多く、メールも一斉配信・大容量添付ファイルは不可
  ６）DAT ファイルも受信不可
  　※自治体新加入者の案内／窓口役を対応させて頂く用意はある。
- 林リーダー：情報を採取するだけでも構わないが、自ら発信発言頂けようになってもらえるには、リーダー以外での案内役設置も一考。
- 河原リーダー：第五部会のリーダー会議でも、議論があり、井垣さん提示の要因分析を頂いているが、全ての項目で当たっているという認識で、西川さん・飯田さんとも共有をした。よって、新加入の自治体さんには機構の目的やこれまでの経緯、部会としての方針・目的をきちんとお伝えし、自分事として捉えて頂くように出来るだけ会話できる機会をつくることが重要と認識をした。
  また、一部の新加入の方からは、直接ご連絡を頂き、１対１でお話させて頂き、理解を深めて頂いたケースもある。但し、その方自身の意識が高い方であったのも事実である。
- 吉山リーダー：普段では、出会いことの出来ない人との、出会いがが生まれるので貴重な場(本機構)であると認識を深めている。また機構内での、若手の方とも共有を図れる“場”があったら良いと思う。
- 征矢リーダー：Zoom 機能のブレークアウトルームを活用して、もう少し深く知り合える機会を設けても良いかも。短い時間でも自己紹介から入り、分かり合える“場”を作るのも一考である。
- 林リーダー：各リーダーと新規加入者との接点をどう取っていけるかがポイントと認識。２月中旬以降、リアルで集まる機会（名刺交換レベルでもＯＫ）を作りたい。
- 井垣さん：事務局としても、同感で、阪大中之島を仮押さえしてはどうですか？まず、“お友達会”的な集まりやすい雰囲気で。日程と場所を仮予約しましょう。
- 林リーダー：本日の決定事項として、
  ◇２月下旬を目標に、“軽く集まれる会”を設定する。
  ◇“若手の会”設立を目指す。（吉山さん、征矢さん中核で）
- 井垣さん：“UNDER40”というようなネイミングでもよいかも。
- 林リーダー：各部会の、連絡事項で、２月下旬を目標に、“軽く集まれる会”＆“若手の会”設立のご連絡もよろしく。

- 井垣さん：TeamEXPO（チャレンジ／パートナー）にも、機構として取り組んで行きます。　ミライロさん（ユニバーサルデザイン関連）の支援で、自治体との共創、若手メンバーならではの発想も取り入れながら。奥山さん（大阪メトロのデザイナー）の支援も頂きながら、チャレンジしていきましょう。
  ユニバーサルデザインは、ＳＤＧｓの考え方でもあり、小さいチャレンジの 2025 個の集合体や、安藤さんの 2025 本の桜企画のようなことも含め、機構ＨＰに 2025 個のアイデアをどんどん載せていきましょう！

閉会